

news 88

第3号

2001年1・2月

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)
FAX 03-3866-2222 http://www.prima-gakki.co.jp/
札幌営業所
〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

総合教育、だからおもしろい！ ピアノ・レッスン

三枝たえ子

生徒さん1人1人の良いところ、ボンと2つずつ言えますか？

十人十色であるならば、50人は50色であることをまず認めましょう。色とりどりの生徒ゆえ、「多種多様」なジャンルの曲を提示し、自分でチョイスさせたいですね。

一度興味を示しハマってくれたら、あとは細かいサポートで、人って自ら自立してゆく要素を持ち得ている気が致します。

そう考えると音楽ってスバラシイ。

音符の長さから始まり、リズム・ハーモニー・理解・表現・テクニックは勿論、美しい音色の追求も・・・学校の勉強に置き換えたらあらゆる科目が含まれた教材であると言えますか。

だからこそ、光る部分の発見が可能なのではないかしら。演奏するということで五感を使い、感情を発散させ、指・腰・足と体中フル回転!!となれば、パワフルな子供達など興味を示さない訳がありません。

やる気を出させ、謙虚にアクティブに刺激を与え、あくまでも音楽の美しさにこだわりながら、生徒の反応と関わりを楽しむところにレスナーとしての醍醐味を感じます。

今は未だ無限の可能性を秘めた原石たち。

やがてそれぞれが一番輝ける色を放てますように・・・。



三枝 たえ子

神奈川県大和市在住。自宅にて音楽教室を開いて20年になる。幼児から大人までその子に合った独自のレッスン方法で、音楽を指導している。また、肢体不自由者のクリスマス会、子ども会、老人ホームなどでの演奏活動も積極的にしている。

発表会で使える・・・

- 『映画音楽&洋楽スタンダード』(左写真)
定価(本体価格1,400円+税)
- 『アニメ&主題歌ヒット』
定価(本体価格1,200円+税)
- 『ヒット・ミュージック』
定価(本体価格1,200円+税)
- 『テレビから生まれた人気ソング』
定価(本体価格1,200円+税)



今日のNEWSな 楽譜 & グッズ

音楽之友社

「ピアノランド」ファン待望の発表会用名曲集

- ★ピアノランドコンサート 下1 子猫のワルツ 樹原涼子著
菊倍判・32頁 定価(本体1,200円+税)
- ★ミュージックデータ ピアノランドコンサート 下1
子猫のワルツ (XG,GS各音源対応)
各定価(本体2,500円+税)

チェックポイント!

タイトル曲の「子猫のワルツ」をはじめ、ハラハラドキドキの楽しい音楽ばかり全8曲を収録。1~5曲は組曲で、巻末に「夢を追いかける少年」という物語が付いている。発表会では「お話組曲」として素敵な演出をしてみよう。ピアノランドシリーズの「ピアノランド④⑤」、「ピアノランドたのしいテクニック②」と併用可能。

★ショパンの生涯 スモレンスカ=ジェリンスカ著



定価(本体3,000円+税)

チェックポイント!

ポーランド人研究者によるポーランド語の本格的ショパン伝。今後のショパン研究の定本となる伝記。ショパンを取り巻く人物の肖像画他図版も豊富。

共同音楽出版社

★運命・未完成をピアノで 水城郁夫 編曲
菊倍判 40ページ 定価(本体1,000円+税)



チェックポイント!

音楽史上に数々の名曲を残した交響曲の中から最もポピュラーな「運命」、「未完成」の2曲をアレンジしました。

共同音楽出版社



★新世界・悲愴をピアノで
水城郁夫 編曲 菊倍判 56ページ
定価(本体1,000円+税)

チェックポイント!

「運命」、「未完成」とともに、多く親しまれている「交響曲新世界」と「悲愴」の2曲を弾きやすくアレンジしました。



★アイネ・クライネとモーツァルト2大交響曲をピアノで
水城郁夫 編曲 菊倍判94ページ
定価(本体1,200円+税)

チェックポイント!

天才モーツァルトの名曲「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」、「交響曲第40番」、「交響曲第41番(ジュピター)」の3曲をピアノ独奏で楽しめるようにアレンジしました。



★チャイコフスキー3大バレーをピアノで
水城郁夫 編曲 菊倍判72ページ
定価(本体1,200円+税)

チェックポイント!

多くの魅力的な作品を残した、チャイコフスキーの3大バレー「白鳥の湖」、「くるみ割り人形」、「眠りの森の美女」からよく知られたメロディーをピアノで楽しめるようにアレンジしました。

春秋社

★名盤鑑定百科ピアノ曲編 吉井亜彦 著 予価2500円

チェックポイント!

古今東西のピアニスト達はピアノの名曲をどう弾いたか。CD、LPガイドのグレモリスカルラッティから武満まで100曲の聞き所とディスク評。

ヤマハミュージックメディア

★サンソンフランソワ ピアノの詩人 (1月下旬出版予定)
定価(本体1,800円+税) ジャンロワ著

チェックポイント!

没後30年、フランスのピアニストサンソンフランソワを今語る。ショパン、ラヴェル、プロコフィエフの名演で知られるサンソンフランソワの伝記。彼のピアニズムを知る好著です。以外にもジャズに傾倒していた事実もあり、彼の実像にも多くの光が当てられています。

★ホロヴィッツ ピアノのメフィストフェレス (1月下旬出版予定)
定価(本体1,800円+税) パトリックブリュネル著

チェックポイント!

世界最高の巨匠ホロヴィッツに触れる。20世紀最大のピアニストと言われたホロヴィッツの伝記。彼の演奏法や信念、レパートリー、教育環境などの面から文学者でもある著者の随筆的な文章が光る一冊です。

ピアノ指導の現場から

上級指導のスペシャリスト

武田真理先生

“ピアノ曲以外のジャンルを弾かせた理由” (東京都小金井市)



ピティナ・ピアノコンペティションのF級、特級のメダル受賞者の指導者として活躍。東京音楽大学教授として教鞭を執りながら、講座を通してピアノ指導者実践に欲しい4期のピアノ指導の在り方を「時代とともに変遷していく4期の音楽史の捉え方を理解する事により可能性の広がる指導法である」を共通テーマに講座を展開している。専門的立場からバッハ、ソナタ形式、シューマン、バルトーク等を解りやすく解説した講座・ピアノ指導法に関する公開講座・公開レッスンは全国各地で好評を博している。講師として数多くの講座を経験しているうちに、武田真理先生は、「長年ピアノ指導に携わり、ピアノ曲を中心にかいた作曲家よりも数多くのジャンルの中の一部がピアノ曲であるという作曲家の方が大半ではないかという思いが芽生えてきた」という。オーケストラ・声楽・室内楽等の作品にも沢山の作曲が生まれ受け継がれてきているが、ピアノ学習者にとってピアノソング曲との出会いはあっても室内楽と出会う機会は少ないのが現状である。作曲家が作品に盛り込んだ内容を深く読みとるには、ピアノ曲を学ぶだけでは不十分で、他のジャンルにも精通することにより、一層幅広いピアノ曲への視野が得られるはずであると感じ始めたという。「ピアノ学習者にピアノ曲以外のジャンルを是非楽しんでほしい」という希望がのりで出版されたのが「室内楽をピアノ連弾で1」(東音企画版)である。オリジナルの曲になるべく近く、しかもピアノで弾きやすくという事を前提に編曲。

この本により一台のピアノで室内楽の雰囲気味わって頂ければ幸いです。

～室内楽をピアノ連弾で1～

(作曲家/曲目解説/各曲の演奏上のポイントアドバイス付)

(曲目)

- ◎ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲集「四季」より.....春・冬
- ◎ハイドン/弦楽四重奏曲「皇帝」Hob.III-77 第2楽章
- ◎シューベルト/アルペジオ・ソナタ「短調」D.821 第1楽章
- ◎チャイコフスキー/弦楽セレナーデ「八重調」op.48 第2楽章
- ◎ドビュッシー/ピアノ三重奏曲「ト長調」第1楽章

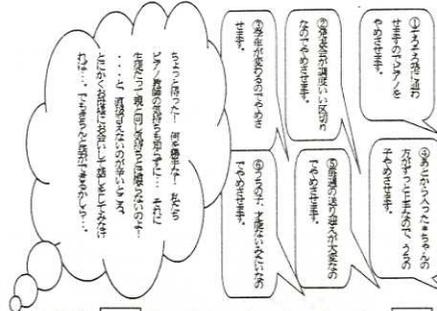
●「室内楽をピアノ連弾で1」の参考演奏として、インターネットによる無料配信予定。

録音風景 (2000.12.22)

～連載～ ピアノレッスンの今後

親のマナーシリーズ

第4話「おやっ？親がへん？」



親の言いたい放題や非常識な態度に泣かされることもおありのことと思います。「おやっ？親がへん？」では、様々なケースについて取り上げます。

憤慨コーナー 突然「一方的に」ある「上巻」から「下巻」へ、「へん？」の後に、心の中を吐き出すような内容のものも少なくありません。

① 親がピアノの練習を大切にする？今の時代、情報教育が盛んなので、ピアノの練習の大切さを教えるのは、親の責任です。

② 発表会は次へのステップ。教師はその先まで考えているのに、親は「練習は大切だけど、発表会は怖いから」など、個性をアツクりません。練習をしないんだから、お休みなさい。100分の都合でピアノをやめさせないでください。

③ 才能を生かすには目標にかけたいのは教師の方です。才能を生かすには目標にかけたいのは教師の方です。

④ 才能を生かすには目標にかけたいのは教師の方です。

⑤ 才能を生かすには目標にかけたいのは教師の方です。

⑥ 才能を生かすには目標にかけたいのは教師の方です。

落ち着こうコーナー

始めはショックでも時間が経つと、なだらかにピアノをやるのが、相手の立場に立った考えも出てきます。

① 社会的状況。○○××××が○○××××を弾き始めるのは、○○××××が○○××××を始めたから、○○××××の子も○○××××を取り戻さなければいけません。これは、親が情報に振り回され不安になっているケースです。

② 解決策。まわりと一緒でない不安が我が子を見失いかちです。長期的に関わっているピアノ教師だからこそ、その生活の未来の性格を話してあげることが、心と心に寄り添い、我が子が自ら「一番大切なこと」が何なのかを分かるとともに、お母さんやお父さんとして音楽を愛する心と向き合えるようになります。音楽的状況。パイプはXXまで、次はプラグミニューター、ソナタは○○までには入らな... ③ 解決策。これこそ教師が自信を持って自分の教育方針を話す絶好のチャンスです。そのためには、教師自身が自分の指導を明確に持ち、更に説明できなければなりません。たとえ新米教師であっても、情熱を持って指導していることが相手に伝わります。近所へピアノ練習音、隣人が出た、経済事情など様々な理由によって精神的、肉体的に参ってしまったケース。

岩瀬洋子・田村智子

ミュージックキーピアノスクールを主宰し、生徒や教師を指導。実践的な指導の講座が反響を呼び、全国で展開中。著作物=オリズム・ソニーゆめとファードスおうじ・せんかんブラザーズ・ケンとパン・ドレミファソラド・5指のテクニック・スケールとアルペジオ・わか-わか-るワーク・わか-る曲集、ピアノの広場・音の夜明け・ピアノスプラッシュ・カレイドスコープ・アルフレッドピアノ教本・ゴフィンガーズ・あきさかきよみ・パッパインヴェンション分析トラの巻き・ハノン指の節ト

岩瀬洋子講座予定
2/23, 3/16, 4/20, 5/25, 6/22 (金) 9:45-12:00 「導入指導マスター講座」
会場：東京芸術劇場 第5会議室 (池袋駅西口徒歩3分) 問い合わせ：0559-89-3900 (ミュージックキー担当：植松)

田村智子講座予定
2/23, 3/16, 4/20, 5/25 (金) 9:45-12:00 「アルフレッド認定講座」
会場：東京芸術劇場 第7会議室 (池袋駅西口徒歩3分) 問い合わせ：0559-89-3900 (ミュージックキー担当：植松)

ここだけのNEWSなCD

シェーンベルク：ピアノ協奏曲

内田光子 ピエール・ブーレーズ指揮 クリーヴランド管弦楽団



21世紀に突入し、ますます時代の流れが速くなっていくに違いありません。音楽だって同様。音楽作品の価値そのものは変化はしますが、評価や人気はどんどん変わるので

約100年前、20世紀初頭のウィーンに起こった音楽の新しい波である「新ウィーン楽派」は、それまでの調性を破壊する画期的な方法でした。その方法を編み出したアーノルド・シェーンベルク (1874~1951) は1921年にこの『12音技法』を「ドイツ音楽のこの先100年間の優位を確実にする発見」と呼び、この方法の素晴らしさを語っています。

この方法が優位であるのもあと20年ほどということでしょうか。21世紀に入り、今や12音技法で書かれた音楽を、「訳が分からない音楽・・・」などと言って片づけるわけにはいけなくなりました。斬新で不思議な音楽もやがて定着し、真価が広く評価され、そして「古典」が変わっていくのです。

ちょうど先日、日本が世界に誇るピアニスト、内田光子の新譜が、シェーンベルクを中心とする新・ウィーン楽派の作品でまとめられていました。指揮は現代最高のフランスの指揮者、作曲家のピエール・ブーレーズ。ビッグな初共演録音です。

ここで聴く内田のピアノは、すこぶるロマンティック。かつてこうした作品を聴くと、無機質で透明感があって淡々とした音楽、そして何だかつまんない・・・。そう思っていた方はいらしゃいませんか？ 内田のピアノは研ぎ澄まされながらも温かみがあって、見事な計算のもとで演奏されるけれども、人工的な計算の痕跡は一切見せない。それどころか思い切った感情移入が、演奏の表面を支配しています。そうした内田とブーレーズの『神業』を堪能しながら、新たな年に、新たな発見をするのもいいのではないのでしょうか？

いさやま たかよし 諫山 隆美 (音楽評論家)

武蔵野音楽大学音楽学専攻。現在、ピアノ評論を中心に「音楽現代」「ショパン」「ムジカノヴァ」「音楽新聞」等に執筆する他、コンサートのプログラムノートやCD曲目解説などを手がける。1993年4月-11月TAMAらいふ21にて、パーソナリティの黒田智也とともに、期間限定FMラジオ放送のクラシック音楽番組 (毎週日曜日) の構成、解説を担当。日曜日の番組最高視聴率を得た記録も持っている。1998年より、(社)全日本ピアノ指導者協会主催「WA.モーツァルト ピアノ協奏曲全曲演奏会」のプレ・レクチャー担当。1999年より池袋東武カルチャーホールでピアノ音楽史の講座を担当して現在も続行中。先月2000年10月にはワルシャワで開かれたショパン国際ピアノコンクールに全演奏をホームページ上で即日レポートを公開。前代未聞のこの試みは国内外のマスコミから愛好者に至るまで大きな注目を浴び、膨大な数のアクセスを得る。コンクールの詳細は同協会会報「OUR MUSIC」の他、「ムジカノヴァ」別冊「音楽現代」12月号に掲載予定。社団法人全日本ピアノ指導者協会、本部事務局に勤務、同協会正会員。